

り卒業式終了後、新館された管理棟の二階会議室に於いて
学校関係では、定時制の課程が昨年度三月末で閉科とな
います。

頃を予定しております。之に伴う使用機材を備えるため
に、同窓会の皆様方の御寄付をお願いし、三月末現在では
七百六十四万円を貯蔵しております。本当に有り難うござ
ります。

さて、昨年は本校創立八十周年を迎えた一月三日に予定
しておりました各記念事業の式典・祝賀会・記念誌・記念
事業・人文字等を進めて参りましたが記念事業の「トレー
ニング場建設」のみが県の許可が出ず、苦惱しております
所、三月中旬に教育委員会より許可が下り、確認申請及
び入札に入ることが決まり、完成予定は令和六年九月末
頃を予定しております。之に伴う使用機材を備えるため
に、同窓会の皆様方の御寄付をお願いし、三月末現在では
七百六十四万円を貯蔵しております。本当に有り難うござ
ります。

出席者は例年と比べると半分位の率ですが、久しぶりの総
会で大変な盛り上がりを見せておりました。役員の変更関
係では二月に本部の副会長戸籍寛氏が急逝いたし、総会に
於いて佐々木則次（四十六M.B卒）さんが副会長に就任。
青森支部長相馬芳晴さんから田中大吉（五十二C.B卒）さ
んへ交替されております。その相馬さんが今年一月に急逝さ
れています。お一方のご冥福を心からお祈りいたします。

次に、毎年お話をさせて戴いております、（社）全国工
業高等学校長協会が表彰する「ジュニアマイスター顕彰」
における、全国六百九十校余りが参加する内で昨年と同様
の全国上位三十校に五年連続十一度目に入りました。本當
に喜ばしい限りで、ご指導なさつております教職員の皆様
に感謝申し上げます。その一例ですが、建築科の越田彩葉
さん中田凜さん南綾乃さんの三人が建築甲子園県代表を勝
ち取り三連覇を成し遂げ全国大会に駒を進めております。

最後に、同窓生の皆様におかれましては、今後益々のご
健勝をご活躍なさいますよう心から御祈念致し、今後とも
同窓会の皆様にお目にかかり近況を伺うとともに、楽しい
時間を過ごさせていただきます。

本校は現在改築工事が進められ、それに伴い教育環境は
決して良くありませんが、昨年度の生徒の活躍は目覚まし
く、たくさんの成果を上げてくれました。詳細については
部活動成績のページに委ねますが、運動部、文化部とも活
躍が目立ちました。二年後に行われる国スポーツ青森での本校
生徒そして卒業生の活躍に期待するところです。

昨年度の卒業生の求人状況は、新規に大手建設会社など
からの求人もあり、売り手市場の傾向が色濃く反映し、十
月末には就職希望者の大半が内定をいただきました。就職
先の選択肢は増えたものの、新卒者の離職も目立つことか
ら、進路先のミスマッチを防げるよう積極的なキャリア教
育を推進してまいりますので、ご協力を願っています。

閉課程式を行っております。また、三月末には教職員の異
動も行われ、二十名の異動・退職の発表があり定時制の後
村教頭先生が県教育庁へ、他の先生方はそれぞれの高校へ
決まり三月二十六日に送別会を開催いたしました。

同窓会の活動報告を致しますと、昨年は新型コロナの感

染状況を見ながらの総会を四年振りに開催いたしました。
会で大変な盛り上がりを見せておりました。役員の変更関
係では二月に本部の副会長戸籍寛氏が急逝いたし、総会に

第二十八号



◆発行◆
青森県立八戸工業高等学校
同窓会
〒031-0801
青森県八戸市江陽1-2-27
電話: 0178(22)7348
FAX: 0178(43)2653
発行者: 畑中 義信



青森県立八戸工業高校同窓会

同窓会会長 畑中 義信

(昭和四十五年度 土木科卒)

同窓会機関誌「暁光」第

二十八号を発行するにあたり、

一言ご挨拶を申し上げます。

日頃同窓生の皆様方には母校
の支援並びに会の運営と多大な
ご協力とご支援を頂戴し感謝申し上げます。

令和元年に中国の武漢で発見された新型コロナ感染病
は、約四年間にわたり猛威を奮って参りましたが、政府感
染症対策の第二類から第五類に変更後は人の移動も活発と
なり、各観光地域の繁忙並びに諸会議等に伴う飲食も盛ん
になりました。

さて、昨年は本校創立八十周年を迎えた一月三日に予定
しておりました各記念事業の式典・祝賀会・記念誌・記念
事業・人文字等を進めて参りましたが記念事業の「トレー
ニング場建設」のみが県の許可が出ず、苦惱しております
所、三月中旬に教育委員会より許可が下り、確認申請及
び入札に入ることが決まり、完成予定は令和六年九月末
頃を予定しております。之に伴う使用機材を備えるため
に、同窓会の皆様方の御寄付をお願いし、三月末現在では
七百六十四万円を貯蔵しております。本当に有り難うござ
ります。

学校関係では、定時制の課程が昨年度三月末で閉科とな
ります。

同窓会の皆様には益々ご清
祥のこととお喜び申し上げま
す。また、日頃より本校の教育
活動に対し、物心両面からご
支援をいただいておりますこ
とに深く感謝申し上げます。特に昨年度は本校の創立八十
周年記念事業に関わる式典や祝賀会、定時制閉課程式への
ご出席、そして建設が進められておりますトレーニング場
内に設置予定のトレーニング機器購入のための寄付活動な
ど、例年にも増して温かいお心遣いをいただきました。

誠にありがとうございます。

昨年の五月からはコロナ感染症も五類に移行され、本校
の同窓会本部総会・懇親会をはじめ、各支部におきまして
に感謝申し上げます。その一例ですが、建築科の越田彩葉
さん中田凜さん南綾乃さんの三人が建築甲子園県代表を勝
ち取り三連覇を成し遂げ全国大会に駒を進めております。

最後に、同窓生の皆様におかれましては、今後益々のご
健勝をご活躍なさいますよう心から御祈念致し、今後とも
同窓会の皆様にお目にかかり近況を伺うとともに、楽しい
時間を過ごさせていただきます。

本校は現在改築工事が進められ、それに伴い教育環境は
決して良くありませんが、昨年度の生徒の活躍は目覚まし
く、たくさんの成果を上げてくれました。詳細については
部活動成績のページに委ねますが、運動部、文化部とも活
躍が目立ちました。二年後に行われる国スポーツ青森での本校
生徒そして卒業生の活躍に期待するところです。

昨年度の卒業生の求人状況は、新規に大手建設会社など
からの求人もあり、売り手市場の傾向が色濃く反映し、十
月末には就職希望者の大半が内定をいただきました。就職
先の選択肢は増えたものの、新卒者の離職も目立つことか
ら、進路先のミスマッチを防げるよう積極的なキャリア教
育を推進してまいりますので、ご協力を願っています。

結びに皆様の今後益々のご健勝とご活躍を祈念し、挨拶
とさせていただきます。



ご挨拶

青森県立八戸工業高等学校

校長 佐藤 努

努

令和五年度東京支部活動報告

東京支部長 福井 裕恭
(昭和四十三年度 土木科卒)



第六十四回東京支部の総会を六月

十八日ホテルルポール麹町にて来賓、今春卒業の会員六名を含む会員七十名が出席開催されました。畠中義信同窓会会长、佐藤努校長、北向幸吉後援会会长より今年開催される母校創立八十周年記念行事の説明がありました。懇親会は津軽三味線、歌謡ショー、ビンゴゲーム、場内販売等でござやかな時を過ごしました。

十一月三日、母校創立八十周年記念行事祝賀会には、東京支

部から七名が参加し本部、各支部の皆様との楽しい時間を過ごすことが出来ました。特に印象に残りましたのは、東京支部の総会に出席頂いた歴代の校長先生、幹事長の皆様にお会いできました事でした。

十一月三日、母校創立八十周年記念行事祝賀会には、東京支部から七名が参加し本部、各支部の皆様との楽しい時間を過ごすことになりました。特に印象に残りましたのは、東京支部の総会に出席頂いた歴代の校長先生、幹事長の皆様にお会いできました事でした。

令和五年度は、東京青森県高校同窓会連合会開催の、高窓連

人会開催の青森人の祭典等にも参加しております。柴田覚前支部長から平成三十年に引継ぎ、新しい名簿を活用し新会員が増え始めた時に今まで経験したことの無い新型コロナウイルスの影響ですべての行事を中止せざるを負えない状況になりました。その中でも多くの皆様の協力を頂き六年間支部長を務める事が出来ました。皆様に深く感謝いたします。

東京支部の活動はホームページに掲載しております。これからも宜しくお願い致します。

「青森支部長として」

青森支部長 田中大吉
(昭和五十二年度 工業化学科卒)



令和五年度より青森支部長を仰せつかりました田中大吉と申します。前支部長の相馬様より引き継ぎさせていただきました。相馬様には同窓会においてのご功労に対し深く感謝申し上げます。

さて、青森支部の最近の活動状況ですが、令和五年六月に支部役員会を開催し、同年七月に支部総会を開催いたしました。総会においてはご来賓として前校長竹谷先生、加賀沢教頭先生、畠中同窓会会长、涉外部主任田端様のご出席をいただきました。同窓生は五名の出席をいただきました。年々参加される同窓生が減少しており、一昨年、昨年と総会を開催することが困難な状況となつたこともあり、支部役員以外の出席は難しい状況にあります。また、支部としての活動も令和二年度から四年度にかけて、すべて中止せざるを得ない状況になりました。

このまま進むかと思つてはいたが令和四年五月の準備委員会のことで、現レスタンジング場は無許可建築であり撤去を求められていること、校舎の新築計画がありテニスコートと弓道場の間は校舎新設のために仮設事務所が設置されることにより金額も時間が経過していることから資材や人件費等の値上がりにより計画した予算では厳しいものとなつた。場所の変更や建設規模の見直しを迫られることになつたのである。そこで、トレーニング室に特化し現レスタンジング場の場所に建設する方向に変えたのである。

やつと基本設計ができて設計予算も出し次の段階へと進めた。ところが肝心の県の承認が進まない?令和五年十一月には完成しているはずだったが遅々として進まない。どうしたものか?何故だ?何かおかしい。県の返答がないまま時間だけが刻まれていく。この間にさらに建設費の高騰が懸念される。きちんと県に伝わっているのか?記念事業はどうとう八十周年に間に合わない結果となつてしまつたことは非常に残念である。

令和六年四月、やつと県の許可が下り、入札が行われることとなつた。今までは何だったのか、指をさすのはやめよう。さあ、前進あるのみだ。これまで多くの関係者に携わっていたただきここまで来たことに感謝の念で一杯である。生徒たちのため早く完成させたいと思う。

「トレーニング場建設に思う」

ほつみ会会長 小金平 育男
(昭和四十九年度 工業化学科卒)

トレーニング場建設?どうして?何故?ふとそう思った。それくらいの流れを思い起こしてみた。最初から時間が経つてしまったのか、最初から流れを思い起こしてみた。発端は本校八十周年記念事業である。担当代表であった、平成

二十七年十一月に第一回準備委員会が開かれていた。当初は総合トレーニング場(レスタンジング練習場を含む)案であった。現

レスタンジング場は平成六年に建設されたが相当老朽化しており県に寄付採納しなかつたため県から指摘を受けていた。そこで、現レスタンジング場を解体して現在の場所に約二百坪二階建てとし

四百坪の床面積で、一階はマット付きの多目的トレーニング場とし基本的にレスタンジング部が使用し、二階建では建設費が高シング等を設置し多くの運動部が利用できるようにするという案でスタートしたのであった。ところが、二階建では建設費が高くつくことから平屋にする方が安価であること、未使用の空き地であつたテニスコートと弓道場の間に建設する方が予算に見合つたものがでけるのではないかということで再検討することになりました。

さて、現レスタンジング場を解体して現在の場所に約二百坪二階建てとし四百坪の床面積で、一階はマット付きの多目的トレーニング場とし基本的にレスタンジング部が使用し、二階建では建設費が高シング等を設置し多くの運動部が利用できるようにするという案でスタートしたのであった。ところが、二階建では建設費が高くつくことから平屋にする方が安価であること、未使用の空き地であつたテニスコートと弓道場の間に建設する方が予算に見合つたものがでけるのではないかということで再検討することになりました。

さて、現レスタンジング場を解体して現在の場所に約二百坪二階建てとし四百坪の床面積で、一階はマット付きの多目的トレーニング場とし基本的にレスタンジング部が使用し、二階建では建設費が高シング等を設置し多くの運動部が利用できるようにするという案でスタートしたのであった。ところが、二階建では建設費が高くつくことから平屋にする方が安価であること、未使用の空き地であつたテニスコートと弓道場の間に建設する方が予算に見合つたものがでけるのではないかということで再検討することになりました。

各支部の総会スナップ



東京支部総会

支部総会の予定

- 青森支部 令和六年七月上旬実施予定
- 東京支部 令和六年六月下旬実施予定
- 三戸地方支部 令和六年六月十六日実施予定
- 洋野町支部 令和六年七月下旬実施予定
- 五戸支部 令和七年二月中旬実施予定
- 三沢支部 令和六年九月中旬実施予定



洋野支部総会



青森支部総会



三戸地方支部総会

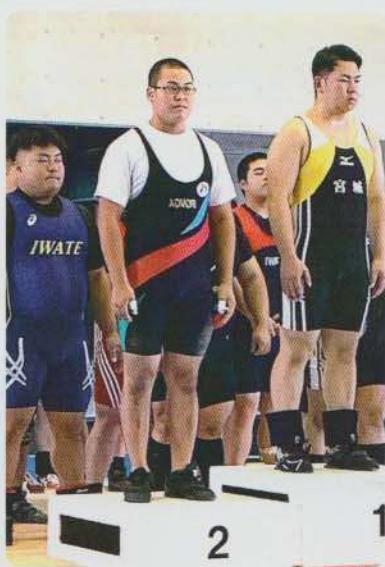


五戸支部総会

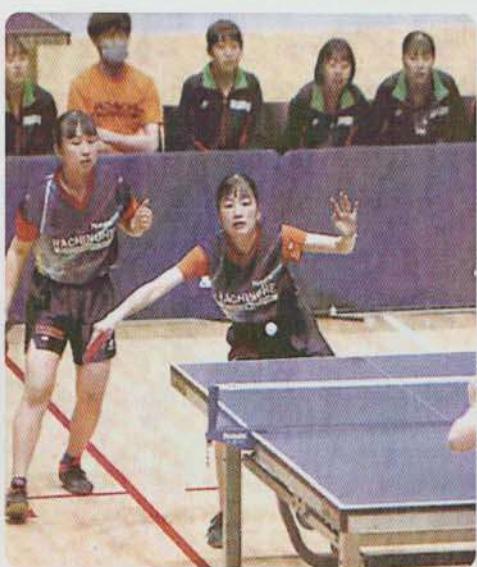
令和五年度青森県立八戸工業高等学校 部活動成績



自転車競技部



ウェイトリフティング部



卓球部

全国大会出場

ウェイトリフティング部

工業部

全国選抜大会

・県高校総体
女子59kg級

大会新記録 第1位

男子67kg級

大会タイ記録 第1位

男子102kg級

県高校新記録 第1位

女子フリースタイル53kg級

第1位

レスリング部
県高校総体

第1位

女子フリースタイル47kg級

第1位

自転車競技部
県高校総体

第1位

トラックレーサー5kmTT

第1位

レスリング部
県高校総体

第1位

トラックレーサー3kmIP

第1位

柔道部
県高校総体

第1位

トラックレーサーケイリン

第1位

柔道部
県高校総体

第1位

女子57kg級

第1位

弓道部
県高校総体

第1位

男子個人

第1位

卓球部
県新人戦

男子学校対抗 優勝

アイスホッケー部
県高等学校新人戦大会 優勝

卓球部
県新人戦 男子学校対抗 優勝

第1位

・高校生ものづくりコンテスト

青森県大会
・東日本高等学校土木教育研究会会長賞

木材加工部門
電気工事部門

建築科
電気科

第1位
第1位

第14回高校生「建築甲子園」
・東日本建築教育研究会賞

生徒表彰

建築科

第1位

・第11回高校生科学研究コンテスト

最優秀賞

東北大会出場
・東日本建築教育研究会賞

生徒表彰

建築科

第1位

・東日本建築教育研究会会長賞

生徒表彰

建築科

第1位

・高校生ものづくりコンテスト

卓球部 女子学校対抗 出場

・国民体育大会出場

自転車競技部 男子個人

★教育機関 資格取得表彰受賞者

・東日本高等学校土木教育研究会会長賞

生徒表彰

建築科

第1位

・乙種危険物取扱者全類取得者

1名

8名

・ジユニアマイスター特別表彰

1名

優秀生徒表彰

55名

60名

40名

・高体連優秀選手賞

1名

1名

・外部機関による表彰

1名

1名

・高体連優秀選手賞

1名

1名

・外部機関による表彰

1名

1名

・高体連優秀選手賞

1名

1名

・高体連優秀選手賞

1名

1名

・高体連優秀選手賞

1名

1名

・高体連優秀選手賞

1名

・高体連優秀選手賞

1名

・高体連優秀選手賞

卓球部 女子学校対抗 出場

・国民体育大会出場

自転車競技部 男子個人

★教育機関 資格取得表彰受賞者

・東日本高等学校土木教育研究会会長賞

生徒表彰

建築科

第1位

・高体連優秀選手賞

1名

1名

・高体連優秀選手賞

卓球部 女子学校対抗 出場

・国民体育大会出場

自転車競技部 男子個人

★教育機関 資格取得表彰受賞者

・東日本高等学校土木教育研究会会長賞

生徒表彰

建築科

第1位

・高体連優秀選手賞

1名

1名

・高体連優秀選手賞

卓球部 女子学校対抗 出場

・国民体育大会出場

自転車競技部 男子個人

★教育機関 資格取得表彰受賞者

・東日本高等学校土木教育研究会会長賞

生徒表彰

建築科

第1位

・高体連優秀選手賞

1名

1名

・高体連優秀選手賞

卓球部 女子学校対抗 出場

・国民体育大会出場

自転車競技部 男子個人

★教育機関 資格取得表彰受賞者

・東日本高等学校土木教育研究会会長賞

生徒表彰

建築科

第1位

・高体連優秀選手賞

1名

1名

・高体連優秀選手賞

卓球部 女子学校対抗 出場

・国民体育大会出場

自転車競技部 男子個人

★教育機関 資格取得表彰受賞者

・東日本高等学校土木教育研究会会長賞

生徒表彰

建築

「青森県立八戸工業高等学校」

創立八十周年記念事業 寄付者ご芳名

青森県立八戸工業高等学校創立八十周年記念事業に際し、同窓会会員の中でも三十五歳以上の皆様に寄付をお願い申し上げたところ、三十三の企業・団体・支部からご寄付をいただき、個人会員（一口三千円）から九百四十八名の多くの方からいただきました。厚く御礼申し上げ、ご芳名を掲載し謝意を表せさせていただきました。

ありがとうございます。
ありがとうございました。

企業・団体・支部・他

【壱百萬円】

ほつみ会

【参拾万円】

荅北設備設計株式会社

【壱拾萬円】

株式会社新日測量設計

【伍萬円】

株式会社光洋鉄工

【伍萬円】

株式会社セントラル

株式会社長勝板金工業

八工高同窓会青森支部

島守経営労務事務所

株式会社北奥設備

八工高同窓会ゴルフコンペ

八戸工業高等学校長 佐藤 努

【弐萬円】

中外興産株式会社

株式会社浅利研究所

株式会社興和

青木あすなろ建設株式会社

荒谷徳安税理士事務所

柳谷 康男

株式会社アラヤ

有限会社佐々木興業

村井造花店

株式会社川村土木

株式会社エム・ジー・アール

不二興管工業株式会社

有限会社谷川建材工業

ライトスタッフ

株式会社フルサト

株式会社青和塗料

株式会社アダチ

杉村建設工業株式会社

株式会社ハイ・テック

株式会社八戸科学

有限公司イレブン八戸家電

有限会社サンセツ工業

イトーヨーカ堂株式会社

八工高第五期機械科

【三十口以上】個人会員

畠中 義信

北向 幸吉

大向 隆雄

奥寺 隆雄

北村 吉男

音喜多 音喜多

堀内 信

中村 真幸

保坂 満

古戸 薫

松石 一範

中村 正明

平野 克男

万谷 晃司

上柿 富久夫

福井 裕泰

工藤 文雄

久保田 直人

五戸 和明

佐々木 哲郎

小笠原 成人

中村 世志朗

中村 章

中村 中

中村 中

【五口以上】

柏崎 良人

小沢 勝義

本木 吉男

鈴木 德安

荒谷 幸男

市川 幸志

島本 真政

田名部 政志

大野 清洋

白坂 幸研

大 幸

坂 研

大 幸

【三口以上】

佐々木 昌裕

新田 景久

太田 孝夫

大村 文雄

向谷地 和弘

小川 洋一郎

柏崎 康雄

小澤 康雄

原 岩雄

佐々木 肇

西館 晃実

松橋 節男

小嶋 章造

【西館 晃実】

大 松 市 下 赤 相 平 加 木 佐 関 高 出 高 中 岡 長 秋 沢 増 田 榊 窪 大 細 高
山 村 川 館 石 坂 藤 嶠 藤 橋 川 村 村 部 内 山 谷 澤 中 田 山 越 坂
隆 邦 一 清 秀 文 勝 博 義 敏 久 光 益 道 佳 芳 芳 文 光 真 和
茂 司 助 夫 美 成 彦 雄 文 輝 德 學 勝 雄 美 昌 男 輝 巳 男 博 矢 宏 誠 了 久

高 松 西 卷 莉 西 関 坂 大 小 谷 川 長 上 笠 松 三 岩 谷 高 大久保 根 進 赤 中 田
田 尾 村 場 塚 下 下 渡 野 中 崎 嶋 田 原 井 沢 館 坂 橋 城 藤 石 村 端
弘 幸 義 勇 正 勝 要 隆 悅 昭 弘 真 征 信 金 俊 邦 三 昭 恒 賢 太 郎 武
雄 治 明 雄 光 治 美 治 雄 司 効 治 樹 澄 昭 藏 一 郎 明 產 雄 豊 健 信 雄 里

蛭中田田清田青佐々佐水竹奥長佐々山松明榎日日小野寺松湊山柴武
子村畠頭水守木藤堀野村内木形尾戸本山山寺村下田内
公雅健裕克治英淳康友国昭匡桂洋福純
雄竜造道保茂昌健学之智子夫子治則将一誠九功葵一咲

前木清亀昆佐坂長小笠原早狩坂京口嶋島野村登村上條北村佐々木高谷木田目
川村水橋藤本根原狩坂京口嶋島野村登村上條北村佐々木高谷木田目
進義精節剛竹岩栄芳利駿利孝一隆文春正政利三利
一信三郎夫雄春順夫亮悦造光介夫一幸博直治章彦美一三夫則

渡邉昌勝、松古治、佐々木伸、北川正、磯島義、高屋敷智、橋本昭、久保一、尾向一、伊藤彦、康芳、志人織、高志彦、藤英俊、藤俊英、長谷川貞良、岡田道子、岡山栄希、浪岡博、秋田博、岡谷悦希、西田希美、菅谷一、朝倉秀美、野田修、館田秀一、則美津雄、光田一、則夫

吉田 春喜多 喜音喜多 木村 佐々木 平尾 佐福 高木 北大 松小笠 佐小笠 下下館
 田昌 健正 喬健正 国育 幸房 常直 義明 克助三郎 尾進 武治 田公男 泉
 彦彦二則 博三雄夫 実樹孝信 大大郎 博治 田男泉 諭吉夫 明照敏
 和森下林五戸川 関和田崎照敏 久

二
口以上

奈良田幸吉 原野香奈惠 金沢敏 藤井聰 田辺邦義 福島正義 小笠原信義 浜田邦義 大橋義美 河原木義美 岸島義美 岩岡義美 波瀬義美 佐藤義美 藤沢義美 元山義美 根元義美 秋山義美 川畠義美 柳沢義美 高島義美 上條義美 前森義美 松館義美 木村義美 泉田義美 渡辺義美 三浦義美 矢島義美 喜代美義

滝沢大久保松中岡川伊藤末政金原富岡馬渡大野七崎島田佐々木矢沢日沢小芽生清川中村海上野高屋敷奥村
沢井橋林村田藤村政原岡渡野崎田田正拓富正則繁告男信正美
恵信重克秀人米貞幸克弘福美保子弘義也正雄則繁告男信正美
子克男宏恵雄見治男男晶志志弘義也正雄則繁告男信正美

阿島川松山大久保小笠原向高須太嶋田高唐榎田日田太高関川守田大塚久
部脇村橋田大久保小笠原向高須太嶋田高唐榎田日田太高関川守田大塚久
親泰雅幸勝秀義隆憲敬誠昭哲三好昭嘉弘利昭
弘諭啓悟夫雄次一則俊潔修藏二逸徹均一廣郎昭志一宏昭

大粒来鷹屋敷吉中内北小高信田木佐々河川長佐々木長木境北三浦大岡鈴戸田阿部
田村城田川橋樂端村木原村宝村村上幸春嘉誠利淳利弘典
清弘節鍊康光勝彰隆利有政長誠一雄廣悦男
志章英夫晃学也博秋広勉典雄昭希純幸俊雄

向谷地 宮崎 高橋 崎 橋 水梨 場 馬村 中谷 部 營田 平橋 松中 煙村 館佐木 夕下 佐木
長幸 幸公 一達 健新 謙一 正登志 成至朗 翁志 館佐木 夕下 斎藤 村中 木戸 戸越 下戸 越神
八久 久勇 雄雄 哉哉 治一 男夫 弘己 幸一 一弘 幸男 男武 徹太 治子 渡辺弘子 美重子

坂館平鎌松遠伊齋古清大尾滝若中相富相山大高和滝夏林
本下賀田尾坂藤達藤戸水館形川松村畠田畠下江岸田沢堀
光信洋秀光紳敏大政幸修武憲正義一文睦正
隆優男淳明樹雄勲朗男輔志夫守二雄吾博稔薰実則夫男夫直

平郡荒木地田端川端正宏忠雅一則一國之賢郎良治見裕一賢四郎滝口寬一石浦利透一森沢直透一蟹田匡透一竹田高朋一淹柳勝宏一久保柳雄一高島克敏一久保田勝之一島谷朋雄一久保田克敏一谷地実夫一米下斗米法夫一谷地順介一松川藤夫一藤井一坂秀隆一阿部雄介一藤田順三一小野友行一柳町弘明一田和朗一村順三一行

富 輪 豊 小笠原 野 馬 山 木 板 大久保 水 上 庭 塚 橫 見 新 中 斎 榊 中 藤 柏 深 久保田 鈴木
岡 島 川 原 村 渡 田 村 橋 野 村 田 村 島 附 山 村 藤 里 田 村 川 吉
泰 時 博 義 邦 一 優 正 三 勝 哲 信 康 憲 正 久 和 健 良 尚 昭 吉
光 雄 康 聰 勝 雄 成 人 行 幸 統 悟 夫 稔 幸 穂 一 二 雄 幸 治 造 吾 生 二 二

夏木山山工大小大船石佐々木工田大久保見坂野大百目鬼滝中居山田中堀村田藤阪塚阪井見藤中塚崎保沢附本田野綿秀寿重忠憲雄豊謙和和笑剛賢正忠博孝和康朋敬靖寛克男一治治之義敞美志都史実淳行明介

木和井小百瀧大久保中中林晴馬鹿阿福細小竹小市市福安馬前川原
村山出池沢田保村村山渡島部山越柴田林川川田達渡
進幸英大武一侯光和恭正健正信房昌賢敏栄重
一巖明雄将司正介三雄之章成也雄一隆修一也男治一男三雄

竹北四戸岸滝高奥山大嶋川百目百目木畠山小坂寺工水鈴松日宮大柳町永高橋小屋畠洞向口崎寺本岡脇崎木信敏忠幹弘敏大嘉邦隆正俊民博登功啓太郎富得育喜行雄夫登悦行雄正夫志彦器治知夫行隆章美雄勲

田後直白南高塚小蛇久佐大久保木田鈴左石木田知本赤高橋中村道秋
 島江井橋田泉松沼保藤木村畑木館勝山村本赤石高橋中村道平山
 崇宙洋孝勝明憲光伸貴昭一剛稻具啓勝田知本赤石高橋中村道平山
 光晃一郎康司人治幸行史二雄久夫英悦男隆進廣三義明二郎健
 郎恭寬

儀三山深大岡齋上北小笠原後鈴古清中加林三原杉前閑松渡工
 我浦下貝島本藤野村木里水村藤崎山浦原沢口村渡辺藤
 幸芳強良信淳輝松淑金勝四治茂千照昌芳博紀大
 淮雄弘美雄也一彦雄恵藏治七松男弘春誠光徳明之幸剛厚亮

工板岡久橋松名久井鈴松沼中三浪松中杉西大塚小吉田下浪北鈴
 藤橋田保場橋木本畑木里水村浦岡橋村本島館昭良大塚小吉田下浪北鈴
 雅敏武郁正勝順和拓泰辰美義清亮昭良大塚小吉田下浪北鈴
 弘夫学美男己保秋一明操也史男一弘美介彦重稔忠大村康人彬覺生

直村岩田松北高橋鹿龜上上佐々木新大谷中大山花小山八市下田小
 江上木村橋島橋場原井山山佐々木新大谷中大山花小山八市下田小
 裕勇紀勝良正重光裕万喜子正陽和勝一裕信陽孝廣由治信俊男
 進厚次弘克男雄康稔平人年隆彦介男介志美治信俊男

荒高昆山嶋田榎鬼石木内石大山鈴大松石菅檜山中坂坂佐々木館花
 田橋形脇中本柳川村城橋村本木野田鉢原館部野坂口信一
 由義正虎忠茂義一静昭高博光幸謙晴潤克信也一幸久
 美男和雄久義雄達寿達真雄義史光雄絵晃一美治男

西明岩佐々木佐木山越石齊川源福幸古田松川馬河西中左京関口佐々木高橋
 塚戸館木藤村田後井藤崎波田崎内島浦崎場目野敏喜三郎留美子呂志
 雅勝東知清勝満哲孝寿健晶孝長武雄哲志
 修晃樹美正浩昭吾雄聖秋也修誠明昭兒嘉平武雄哲志

磯赤中中上西本種大久保吉中一小鈴小北田志鳥谷部大渡増佐々木関小風
 島坂村田原村田市吉田村向木池村中田志鳥谷部大渡増佐々木関小風
 富憲真善友宏雅雄好寿金明典義良岩隼國誠
 盛男勉由明栄一幸史二之了誠子美男守功夫孝史雄人

小笠原木立東寺沼石小平澤岩左右蛭柳田桜糸鈴瀬下西室上楠中赤
村花山岡館倉野野澤田子町中井坪木越田館岡野美里石
信明美智石克秀吉十志彰利大直久美春旭佑孝敏郁雅昌朝俊一弘睦
幸明智雄弘樹隆明吉樹男清則弥志美夫彰男臣夫守

京馬相下佐々木早長阿木田小佐池林中西野下橋鬼浅閑鳥谷部村田大久保
谷渡馬館狩塚部村村島藤田村館口川本柳野下井湯俊正
俊康芳弘吉嘉昭良憲孝雄吉忠兼甚芳一慎純默慶康治俊正
孝博晴治治悅彦一章一太男夫男朔孝昭一一生作治行人

下大法靈崎黒東三森山山大久保松菊石高成佐々木内中古柏奥釜谷久保田小福
村沢坂出浦田田原池戸谷田正木沢村里崎寺谷勝政一国夫
敏孝節忠博達謙芳浩孝正忠幸正利宏勝則義夫
也至尚健男努義晃文智久二男二則明孝明大雄男光則義夫

久加杉佐小久泉中清寺田根欠橋木西石田高
保藤本藤田保山居川地中岸畠本村山橋田中
利久忠俊徳禎瑞俊忠末文忠真精豊和將龍
光博志哉義勝佑夫治夫藏隆実樹栄一治司浩
佐々木深菅田新大澤原畠田山徳萬吉

橋村佐沼大黒黒長三橋松北平高竹石米千河原北南古古田小笠原
本田藤沢岡沢沢野瓶本橋上沢橋高橋千原澤里里里湯
義祐克修勝雅淳広秀寛利勇文俊和友秋大裕一孝唯
昭昇彰夫平人之子志和二弘美明彦喬昭雄茂介貴男芳美

（敬称略） 大出貝亮一 奥山真喜子 湯沢清寿 林信弘 林寿男 田名部一 北山幸男 上野泰弘 小笠原祐文 小笠原美行 笹垣茂 齐藤靖 斎藤弘 久保安志 斋藤茂 佐々木正志 長根達夫 吉田幸雄 高村竹志 風間健二 加賀義彦



昨年度、本校は創立八十周年を迎えることがで
きました。記念事業の実施にあたり、PTA、同
窓会、後援会を中心トレー・ニング場の建設、記
念誌発行、記念公演会、記念式典、祝賀会の実施
に諸先輩方の協力を頂き計画通りに実行するこ
とが出来、感謝を申し上げます。

さて、本校の大規模改修工事に伴い、A棟（管
理棟）が北側駐車場に建ち、旧管理棟の跡地にC
棟（教室棟）が建設される予定になっています。
現在は建物も解体されて、写真の様に何もない状
態にあります。令和六年度から七年度にかけて建
築予定であります。

学校ホームページにて、行事、部活動、同窓会、
改修の様子など色々な情報配信していますので、
ご覧になつてください。

八工の今、第四版



むつ小川原メンテナンス株式会社

代表取締役 上 柿 富久夫

本社 〒031-0071
八戸市沼館一丁目13番3号(東建ビル内)
TEL. 0178-46-1867
FAX. 0178-46-1869



交通事故のない社会へ。
それが私たちの願いです。

Motor School ハ戸モータースクール
0120-28-2145

私たちが「毎日のきれい」を応援します



(株)クリーニングイルカ



クリーニング123

代表取締役 平山秀司(16S)
八戸市小中野二丁目9-15 TEL0178-44-2261



LICENSE
君の努力が華開く!
TEL 0178-3340
http://hachinohels.com

株式会社 東北基礎調査

代表取締役 川島 龍也

地質調査技士
(土壤・地下水汚染部門／現場技術・管理部門)

一級土木施工管理技士

〒039-1167
青森県八戸市大字沢里字上沢内86番地
TEL. 0178-44-8441/FAX. 0178-44-8505
E-mail. k_tatsuya@tkcz.co.jp
地質調査業者 賢04第2352号 建設コンサルタント 建31第9273号

運転免許は三八五オートスクール

MIYAGO
AUTO SCHOOL



三八五オートスクール オースクール 株式会社
八戸校 0120-100-385 三戸校 0120-200-385

DBC ドローンもミヤゴ DBC 三八五 八戸校 0120-03-8556

修理は北へ！日本一の修理屋を目指して
産業用機械の総合修理メーカー

HARD

INDUSTRY

ハード工業有限会社

青森県八戸市北インタ工業団地5丁目2-26
tel 0178-38-7300 / fax 0178-38-7307

花誠

はなせい

株式会社 フラワーショップ花誠

本店 / 青森県八戸市朔日町43-1

TEL: 0178-44-4187

FAX: 0178-45-9551

URL: http://www.hana-hanasei.com

E-mail: info@hana-hanasei.com

赤間印刷工業 株式会社

インサツはアイディアで、
まだまだオモシロクなる。

〒031-0072 八戸市城下1-24-21
tel. 0178-43-7158

豊かな地域のポテンシャルと知的創造資源の融合を目指す

大泉建設 株式会社

〒039-3215 上北郡六ヶ所村大字倉内字笹崎1157
Tel : 0175-74-2468 / Fax : 0175-74-2368

大泉企業グループ
関連企業

- 大泉運輸株式会社 TEL : 0175-74-2488 / FAX : 0175-74-2368
※ISO9001 : 2008 / 14001 : 2008認証登録 (本社: 管理/業務部門)
- ・一般建設業 (青森県知事認可)
- ・一般区域貨物自動車運送 / 一般旅客運送 (貸切バス) / 産業廃棄物収集運搬
- ・産業廃棄物処分業
- ・砂利採取 / 販売業・原子力関連施設の保修 (メンテナンス) 業務、他
- ファウンテン株式会社 TEL : 0175-74-3309 / FAX : 0175-74-2368
- ・毒物・劇物販売業・ビル清掃業・一般建設業 (青森県知事認可)
- ・自動車 (新車、中古車) 販売、リース業・部品及びタイヤ販売・燃料販売
- 株式会社 大生 TEL : 0176-52-5647 / FAX : 0176-52-5649
/ 三沢市下久保41-62
- ・原子力定検 / プラント助勢 / 足場・型枠・鉄筋 / とび・土工工事

赤間印刷工業 株式会社

インサツはアイディアで、
まだまだオモシロクなる。

〒031-0072 八戸市城下1-24-21
tel. 0178-43-7158

電気技術からITまでをトータルに 認証 ISO 9001



人が、街が、環境が喜ぶ未来へ
株式会社 河原木電業

営業品目 電気、通信、計装、新・省エネルギー設備、設計施工
本社 八戸市江陽二丁目11-13 TEL 0178(45)2100

株式会社長勝板金工業



家を大切に 今
住んでいる

▲雨樋修理 ▲屋根葺き替工事
▲雪止め取付 ▲外壁貼り替工事
▲雨漏り修理 ▲太陽光発電設置

八戸市駄町字福沢久保39番4
34-0078 [長勝板金] 検索

空調・給排水・衛生工事、消防設備工事
LPGガス工事、リフォーム工事、設計・施工

株式会社 北奥設備

会長 北向幸吉(昭36C)

〒031-0072 八戸市城下四丁目24-7
TEL 0178-45-7011代 FAX 0178-22-6064

日本ホテル協会会員 HACHINOHE PLAZA HOTEL

ハ戸プラザホテル

〒031-0081 青森県八戸市柏崎1丁目6-6
PHONE 0178-44-3121 FAX 0178-44-3128

金子 慎也(7N)

価値ある製品開発を追求する
株式会社 浅利研究所

会長 浅利研(6C)

本社 〒031-0812 八戸市湊町大沢46-10
TEL 33-8920 FAX 34-6776
釣具部 青森県八戸市新湊1丁目11の3
新湊工場 TEL 0178-33-0358 FAX 0178-34-6500
機械開発部 青森県八戸市北インター工業団地三丁目2-84
北インター工場 TEL 0178-51-2323 FAX 0178-51-2324

地域とともに100年



1924 - 2024
TANABUGUMI

株式会社 田名部組 代表取締役 田名部 智之

光 人のつながりを大切に
株式会社 光洋鉄工

代表取締役 小金平 育男(26C)

本社 〒039-2246
青森県八戸市桔梗野工業団地二丁目8番26号
TEL (0178)20-1315(代) FAX (0178)20-3251
e-mail kouyoutetkou@festa.ocn.ne.jp

上下水道、ガス 管土木工事
衛生、空調、防災 設備工事
西浦水道建設工業(株)

代表取締役 小川 洋一郎(16M)

八戸市沼館1-7-38 TEL 0178-22-5167

BASE 有限公司 サンキョウ企画

2輪・3輪・4輪の販売、整備。車輪がついてるものなら
何でもご相談ください。
〒039-1165
青森県八戸市石堂3丁目13-1
TEL 0178-20-0657

土地家屋調査士事務所

登録番号 第600号
昭和50年12月18日登録

畠中義信(22S)

土地家屋調査士・測量士・土地区画整理士

〒031-0812 青森県八戸市湊町字上中道14番地35
(株)新日測量設計内
TEL 0178-33-8740 FAX 0178-33-8725
E-mail hata1952@helen.ocn.ne.jp

ようす屋
伊知郎
中山 伊知郎
nakayama ichiro

八戸市三日町27 光進ビルB1F
店 TEL 080-1674-6255

佐々木総業株式会社
代表取締役 佐々木 啓二

古物商
産業廃棄物処分業
一般廃棄物収集運搬業
産業廃棄物収集運搬業
特別管理産業廃棄物収集運搬業
TEL (0178) 28-2833 FAX (0178) 28-5505
E-mail:sasakisougyou@lilac.plala.or.jp

総合建設コンサルタント
3Dレーザー計測・水中3D計測・UAV写真測量

株式会社 興和

〒039-1101 青森県八戸市大字尻内町字尻内河原65-1
TEL 0178-70-2771 FAX 0178-70-2777 URL <http://www.kouwa-k.co.jp>

日本旅行東北
NIPPON TRAVEL AGENCY TOHOKU CO.,LTD.

株式会社日本旅行東北 八戸支店

支店長 松本 弘(昭和60年度 電気科)

〒031-0031 青森県八戸市番町25(クマガイビル2F)
TEL 0178-44-2241代 FAX 0178-43-1067
E-mail hachinohe.net@nta.co.jp

営業時間／月～金 9:30～12:00 13:00～17:30
土曜・日曜・祝日・年末年始・お盆期間(休業)

印刷の花は散ることはない

株式会社 中長印刷

八戸市城下四丁目24-23
TEL 44-3362 FAX 44-3363

代表取締役社長 中村正明
(47年 電気科卒)

E-mail: nakacho@nakacho.net URL: <http://www.hakacho.net/>

この度の八工高同窓会誌「暁光」の発行にあ
たり多くの方から協賛(広告)、同窓会誌の原
稿依頼に対しましても、ご多忙中にもかかわら
ず快諾していただき誠にありがとうございます。
お陰をもちまして発行することが出来ました。
この広告掲載については、活躍されている同
窓会の方々の広告を募集しております。(一枠
五千円)協力いただける方は、八戸工業高校同
窓会事務局までご連絡ください。

また、会券購入の詳細は、会場準備の都合上、
事前に学校ホームページをご覧いただくな
ど窓会事務局までお問い合わせください。会券は
窓会事務局までご連絡ください。

この一時を過ごし
いよいよ購入も可能です。
今回の開催には、元気な状態でお会いし、
楽しい時間を過ごしましょう。

本校ホームページの同窓会
QRコード

杉村建設工業株式会社

代表取締役 杉村鉄也

〒039-2243
青森県八戸市松ヶ丘19番地30
TEL.0178-28-8204/FAX.0178-28-8291
携帯:090-4311-0053
E-mail:sugimurakensetu@yacht.ocn.ne.jp

